

# 「福島復興への責任を果たすために」

～福島復興へ向けた取り組み～

平成26年7月30日

東京電力株式会社  
福島復興本社

## 福島復興本社代表 石崎 芳行



私どもの福島第一原子力発電所の事故により、今なお、発電所周辺地域をはじめとした福島県のみならず、広く社会のみならず大変なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、改めて心より深くお詫び申し上げます。

水力、火力、原子力と、私どもが携わっている電気事業は、明治の時代からこの福島に大変お世話になってきました。このご恩を常に忘れずに、そして被災されている方々の苦しみを常に忘れず、福島復興への責任を果たすために、私たちは今後も全力で取り組んでまいることをお誓い申し上げます。

平成26年7月

## 福島復興本社の組織体制

### 福島復興本社

- ▶ 設立: 平成25年1月1日
- ▶ 代表: 執行役副社長 石崎 芳行
- ※ 約4,000人体制(平成26年7月現在)

#### 復興調整部

- ▶ 主な業務: 国、自治体と連携した復興本社の戦略立案、地域からのご要望への対応策の立案
- ▶ 設置場所: 東京・福島

#### 企画総務部

- ▶ 主な業務: 復興本社諸計画の策定、各所と連携した地域対応
- ▶ 設置場所: Jヴィレッジ

#### 福島原子力補償相談室

- ▶ 主な業務: 賠償業務(円滑かつ早期の貫徹)
- ▶ 設置場所: 福島市(総括箇所)

#### 除染推進室

- ▶ 主な業務: 除染業務(国・自治体等による除染の実施・その後のフォローにおける人的・技術的貢献等)
- ▶ 設置場所: 福島市(総括箇所)

#### 復興推進室

- ▶ 主な業務: 復興推進業務(帰還に向けた清掃・片付けや農業・商業再開など県内における人的貢献等)
- ▶ 設置場所: 福島市(総括箇所)

#### 福島広報部

- ▶ 主な業務: 広報業務(県内の原子力・火力・水力発電所ならびに賠償・除染・復興推進の状況の広報活動等)
- ▶ 設置場所: 福島市(総括箇所)、Jヴィレッジ

#### 各事務所

- ▶ 福島市・いわき市・郡山市・会津若松市・南相馬市

福島県内の猪苗代電力所、浜通り電力所、広野火力発電所、福島第一原子力発電所、福島第二原子力発電所との協力体制を構築

本資料は、初版(平成25年12月発行)に記載した内容に、その後の取り組みの追加や実績の更新等を行い、改めてとりまとめました。※各取り組みの右上に「新規」「更新」の表示あり

## 復興推進活動

	(ページ)
1. 清掃・片付け	3
2. 除草作業	5
3. 荷物運搬・整理	7
4. 除雪作業	10
5. 営農再開等に向けた対応	11
6. イベント対応	14
7. 一時帰宅対応	15
8. 介護研修会(講師派遣等)	16
9. 福島県内への派遣活動と安全教育	17

## 除染推進活動

1. モニタリング業務への対応	18
2. 除染作業での現場監理に関する対応	21
3. 簡易除染	22
4. 廃棄物対策	24
5. 技術開発・検討	24

## 原子力損害賠償について

1. 組織体制	26
2. 補償相談センター	26
3. 補償相談コールセンター	27
4. 補償推進ユニット	27

## 福島県産品購入の取り組み

1. 社内販売会	28
2. 社外販売会	28

## 活動実績

1. 復興・除染推進活動の実績	29
-----------------	----



## 清掃・片付け（神社）

新規

- 実施日：平成25年12月25日～27日
- 実施場所：福島県 楡葉町、広野町、南相馬市
- 実施内容：初詣の準備として、境内・参道の除草、落ち葉拾いやゴミ拾いなど、6箇所の神社の清掃を実施。
- 実績：3日間延べ260人が実施。



清掃前の状況（楡葉町）【平成25年12月26日】



清掃後の状況（楡葉町）【平成25年12月26日】

## 清掃・片付け（キャンプ場）

新規

- 実施日：平成26年5月8日～10日
- 実施場所：福島県 田村市 仙台平キャンプ場
- 実施内容：震災後初めて、今年7月にキャンプ場を再開するにあたり、敷地内のコテージ・炊事場・周辺道路等を清掃。
- 実績：3日間延べ46人が実施。



仙台平キャンプ場清掃の状況【平成26年5月】



## 清掃・片付け（住宅）

更新

### ■実施日：

- 広野町：平成24年3月～
- 南相馬市：平成24年4月～
- 楡葉町：平成24年8月～
- 富岡町：平成25年5月～
- 浪江町：平成25年7月～
- 川内村：平成25年7月～
- 川俣町：平成26年2月～
- 大熊町：平成26年5月～
- 田村市：平成26年5月～

### ■実施場所：

- 福島県 川内村、富岡町、浪江町、楡葉町、広野町、南相馬市、川俣町、大熊町、田村市

### ■実施内容：

- 家屋内の片付け、清掃、屋外搬出を実施。

### ■実績：

- 福島復興本社設立以降、9市町村合計で約980軒、延べ約12,400人が実施（平成26年6月末）。



片付けの様子【平成25年12月4日】



片付けの様子【平成25年12月4日】



片付け後の様子【平成25年12月4日】



## 除草作業（町道）

更新

■実施日：平成25年7月2日～10月30日、平成26年5月27日～実施中

■実施場所：福島県 浪江町

■実施内容：

○帰宅の際、草が支障となり車の進入が困難な箇所や歩行困難な箇所の除草を実施。

■実績：

○79日間延べ約2,400人が実施（平成26年6月末）。



除草の様子【平成26年6月8日】



除草の様子【平成26年7月11日】



草刈り前【平成25年7月11日】



草刈り後【平成25年7月11日】



## 除草作業（墓地）

更新

■実施日：平成25年3月2日～9月20日、平成26年1月～実施中

■実施場所：

○福島県 大熊町、葛尾村、川俣町、富岡町、浪江町、楡葉町、双葉町

※葛尾村、川俣町、富岡町、楡葉町は平成25年7月から活動実施。

■実施内容：墓地の除草および清掃を実施。

■実績：約250日間延べ約3,900人が実施（平成26年6月末）。



墓地清掃の様子【平成26年7月24日】



墓地の除草の様子【平成26年7月24日】



墓地の除草の様子【平成25年8月20日】



墓地の除草の様子【平成25年7月12日】



## 除草作業（通学バス運行路）

新規

- 実施日：平成25年11月7日～12月20日
- 実施場所：福島県 田村市都路町市道
- 実施内容：小中学校の通学バス運行再開の準備として、運行ルート（58路線、総延長約110kmの道路）で支障となる樹木の伐採・剪定を実施。
- 実績：25日間延べ100人が実施。



伐採作業の状況【平成25年11月7日】



伐採作業の状況【平成25年12月16日】

## 荷物運搬・整理（中学校）

- 実施日：平成25年6月17日～19日・27日・28日、8月20日～22日
- 実施場所：福島県 楢葉町
- 実施内容：
  - 楢葉中学校旧校舎内28教室の片付け、処分品の搬出、再利用品を町民体育館へ運び出しを実施。
- 実績：8日間延べ約220人が実施。



片付けの様子【平成25年8月21日】



荷物の積み込みの様子【平成25年8月22日】



## 荷物運搬・整理（幼稚園）

- 実施日：平成25年8月21日
- 実施場所：福島県 三春町
- 実施内容：  
○葛尾幼稚園三春分園が、葛尾小中学校の新園舎へ移転に伴い、机、タンス、本等の運搬と遊具の設置を実施。
- 実績：10人が実施。



荷物の積み降ろし【平成25年8月21日】



荷物の積み込み【平成25年8月21日】

## 荷物運搬・整理（小中学校）

- 実施日：平成26年2月26日～3月27日（田村市）、平成26年3月21日～4月4日（葛尾村）
- 実施場所：福島県 田村市内（古道小学校、岩井沢小学校、都路中学校、都路こども園）  
福島県 葛尾村内（葛尾小学校、葛尾中学校）
- 実施内容：平成26年4月1日に都路町の避難指示が解除され、再開する小中学校等へ備品等の運搬・整理を実施。（10tトラック換算で約10台分の荷物）
- 実績：9日間延べ122人が実施。

新規



備品等運搬の状況【平成26年3月】



## 荷物運搬・整理（小中学校）

- 実施日：平成26年3月25日～3月28日
- 実施場所：福島県 いわき市（双葉小・中学校）
- 実施内容：約3,000冊80箱の図書用の棚作成や図書の荷下ろしおよび整理を実施。
- 実績：3日間延べ24人が実施。

新規



図書の運搬および整理の様子【平成26年3月】

## 荷物運搬・整理（町役場）

- 実施日：平成26年5月29日
- 実施場所：福島県 双葉町内
- 実施内容：双葉町の役場本庁舎に保管されている書類の箱詰め・線量測定・搬出を行い、いわき事務所のあるいわき市内へ運搬。
- 実績：24人が実施。

新規



書類の線量測定・搬出状況【平成26年5月】



## 仮設住宅の除雪

- 実施日：平成24年12月10日～平成25年2月27日
- 実施場所：福島県 会津美里町内仮設住宅(櫛葉町)
- 実施内容：
  - 敷地内の通路および児童館・集会所等の公共施設周辺の除雪を実施。
  - スノーダンプ、シャベル等を使用し作業実施。
- 実績：22日間延べ約340人が実施。



除雪の様子【平成25年1月28日】

## 仮設住宅の除雪

- 実施日：平成25年12月16日～平成26年2月28日
- 実施場所：福島県 会津美里町、会津若松市他
- 実施内容：仮設住宅の屋根の雪下ろしや、生活通路確保のための敷地内除雪等を実施。
- 実績：60日間、延べ約1,300人が実施。

新規



除雪の様子(会津若松市)【平成26年2月】



## 営農再開等に向けた対応（電気柵の点検）

更新

■実施日：平成25年9月4日～10月25日、平成26年5月12日～6月6日

■実施場所：福島県 田村市都路町

■実施内容：

○イノシシなどの野生動物侵入による被害の防止のために、田畑に設置した電気柵の状況確認や電圧測定を実施。

■実績：約200箇所 90日間延べ約180人が実施。



電気柵の電圧測定【平成25年9月17日】

## 営農再開等に向けた対応（電気柵の設置）

新規

■実施日：平成26年3月22日～4月5日

■実施場所：福島県 南相馬市

■実施内容：野生動物（イノシシや猿など）の田畑への侵入による被害を防止するため、田畑周囲に約2kmの電気柵を設置。

■実績：10日間延べ54人が実施。



電気柵設置の様子【平成26年3月】



## 営農再開等に向けた対応（畑のガレキ撤去）

新規

- 実施日：平成26年3月10日～3月31日
- 実施場所：福島県 広野町
- 実施内容：畑の耕作に支障となるガレキ（津波の影響）の撤去・分別を実施。
- 実績：8日間延べ83人が実施。



ガレキ撤去の様子【平成26年3月】

## 営農再開等に向けた対応（ビニールハウスの解体）

新規

- 実施日：平成26年3月13日～3月31日
- 実施場所：福島県 田村市都路町
- 実施内容：平成26年2月の大雪により破損したビニールハウスの解体（11棟）を実施。
- 実績：7日間延べ141人が実施。



ビニールハウス解体の様子【平成26年3月】



## 営農再開等に向けた対応（清掃・片付け）

新規

- 実施日：平成26年4月14日～4月30日
- 実施場所：福島県 川内村
- 実施内容：営農再開に向けた取り組みとして、田んぼ周辺にある総延長約10kmの側溝を各行政区ごとに清掃。
- 実績：15日間延べ189人が実施。



田んぼ周辺の側溝清掃の様子【平成26年4月】

## 営農再開等に向けた対応（牛舎の清掃）

新規

- 実施日：平成26年3月17日～3月19日
- 実施場所：福島県 田村市
- 実施内容：牛舎内の糞・牛ふんを集めて廃棄を実施。壁や柵など牛が舐めるおそれのある箇所について消毒を実施。
- 実績：3日間延べ14人が実施。



牛舎内の清掃や消毒の様子【平成26年3月】



## 営農再開に向けた対応（カリ肥料の配布）

新規

- 実施日：平成26年4月4日～4月11日
- 実施場所：福島県 田村市
- 実施内容：放射性物質の吸収抑制を目的に、作付けを予定している農家に田村市が実施するカリ肥料の配付（約9,000袋）を補助。
- 実績：6日間延べ54人が実施。



カリ肥料配付の様子【平成26年4月】

## イベント対応（都路灯まつり）

- 実施日：平成25年7月29日～8月4日
- 実施場所：福島県 田村市都路町（都路運動場、都路中学校）
- 実施内容：会場付近の除草や清掃。灯まつりで使用する、竹灯の搬入、加工、設置等を実施。  
○8/3：灯まつり当日は受付補助や交通整備等実施。  
○8/4：灯まつり後の後片付け等を実施。
- 実績：7日間延べ約160人が実施。



会場付近の除草【平成25年7月30日】



竹灯の加工【平成25年7月30日】



## 一時帰宅対応

更新

■実施日：平成23年5月23日～

■実施場所：福島県 大熊町(中屋敷)・富岡町(毛萱・波倉)・浪江町(幾世橋、津島)  
楢葉町(道の駅ならは)・南相馬市(馬事公苑)

■実施内容：

○帰還困難区域の市町村住民の方々がマイカーまたは、マイクロバスで一時帰宅される際、  
中継基地における住民の受付時(防護服・線量計配布)、帰着時(線量測定)の対応を実施。

■実績：

○10～60人程度／日・箇所

○福島復興本社設立以降、延べ約23,000人が実施(平成26年6月末)。



車両の誘導【平成24年2月15日】



車両の誘導【平成24年12月3日】



車両の線量測定【平成25年10月22日】



車両の誘導【平成25年10月22日】



## 介護研修会（講師派遣等）

更新

■実施日：平成25年5月20日～

■実施場所：福島県内で避難されている方々がお住いの市町村（いわき市、郡山市、南相馬市等）

■実施内容：

- 福島県をはじめ、13市町村※1を対象に、ご説明・ご提案や研修会活動を実施。
  - 避難生活を余儀なくされている高齢者の方およびその介護に携わることご家族を対象として、健康の維持や介護状態の悪化防止に関するサロンイベントや勉強会を実施。また、介護職員の方々を対象とした介護技術研修会も実施。
- 各講師はグループ会社※2の介護福祉士等

■実績：

- サロン企画・運営18回 [参加者：264人]
  - 住居向け勉強会18回 [参加者：270人]
  - 介護技術研修会35回 [参加者：591人]
- ※1回あたりの参加者数：10～30人程度

〔合計 71回 [参加者：1,125人]  
（平成26年6月末現在）〕

※1 13市町村とは、飯舘村、いわき市、大熊町、葛尾村、川内村、川俣町、田村市、富岡町、浪江町、楢葉町、広野町、双葉町、南相馬市

※2 グループ会社とは、東電パートナーズ（株）事業内容は介護保険事業およびこれに関する研修事業・訪問介護・デイサービス・福祉用具のレンタル等



【サロン企画・運営（すき焼きじゃんけん）】



【介護勉強会（ベッドからの起き上がり介助）】



【介護技術研修会（接客マナー）】



【介護技術研修会（介助実習）】



## 福島県内への派遣活動

■実施日：平成23年5月～

■実施内容：

○復興推進活動のため、本店や各事業所・発電所等から、バスで福島県内へ社員を派遣している。  
また、活動拠点としているJヴィレッジでは、活動に必要な情報共有のためガイダンスや、研修を実施している。

■実績：

○ほぼ毎日、片道数時間かけて1台のバスに約35名の社員が乗車（最大1日3台運行実績有り）。  
【参考】乗車時間：東京→Jヴィレッジ 約3時間半／柏崎刈羽原子力発電所→Jヴィレッジ 約5時間  
○1日100人以上の社員が、福島県内各地で復興推進活動に取り組んでいる。



バスへ乗り込む社員達(東京:鍛冶橋)【平成25年11月29日】



ガイダンスの様子(Jヴィレッジ)【平成25年7月8日】

## 刈払機の安全教育

■実施日：平成25年4月～

■実施内容：

○除草作業に使用する刈払機の使用にあたっては、事前に安全教育(座学・実技)を実施し、福島県内の各地へ社員を派遣している。

■実績：受講者数は延べ約22,300人(平成26年6月末)。

更新



刈払機の安全教育(座学:本店)【平成25年11月29日】



刈払機の安全教育(実技:Jヴィレッジ)【平成25年12月8日】



## モニタリング業務（住宅）

新規

■実施時期：平成25年 8月5日～12月17日

■実施場所：福島県 中島村

■実施内容：

○中島村役場からのご要請により、屋敷林等を含む住宅192軒の除染前モニタリングを実施。

■実績：65日間延べ310人が実施。



【住宅モニタリング】



【住宅モニタリング】

## モニタリング業務（農地）

新規

■実施時期：平成25年10月7日～12月26日

■実施場所：福島県 楢葉町

■実施内容：

○楢葉町からのご要請により、除染後に試験栽培を行ったそば畑の鋤込み前後の空間線量率測定や、除染完了農地における土壌採取および空間線量率測定を985点で実施。

■実績：9日間延べ47人が実施。



【農地モニタリング】



【農地モニタリング】



## モニタリング業務（学校）

新規

- 実施時期：平成26年4月2日，4月3日
- 実施場所：福島県 田村市都路町 学校施設5箇所
- 実施内容：
  - 田村市からのご要請により、4月1日の避難指示解除後に学校施設が再開されることに伴い、施設のモニタリングを実施。
  - 測定の結果、ご安心して頂くデータを提供することができた。
- 実績：2日間延べ14人が実施。



【学校施設モニタリングの様子】



【学校施設モニタリングの様子】

## モニタリング業務（道路）

更新

- 実施期間：平成25年1月9日～継続中（平成26年7月末現在、第17巡目まで終了）。
- 実施内容：
  - 内閣府・原子力規制委員会からのご要請により、福島県内の避難指示区域の主要道路（約1,550km）を走行サーベイ実施。1巡あたり5週間程度、計測走行。計測データを提出後、国から公表。
  - 平成23年8月から実施の第1巡より継続的に対応。
- 実績：平成25年1月以降、延べ約410名が実施。



【走行サーベイの様子】



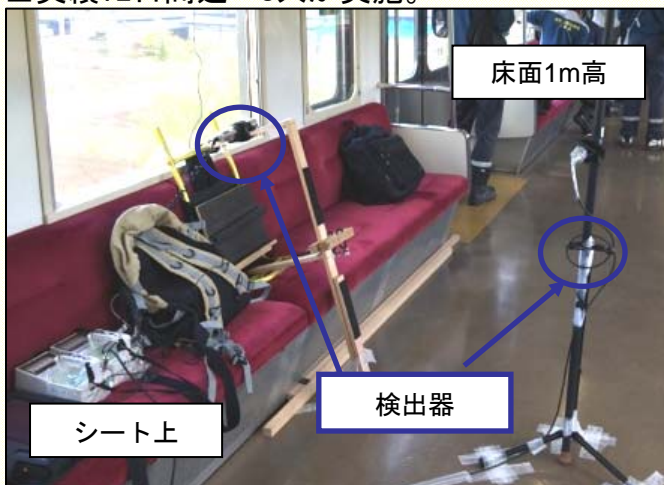
【走行サーベイの様子】



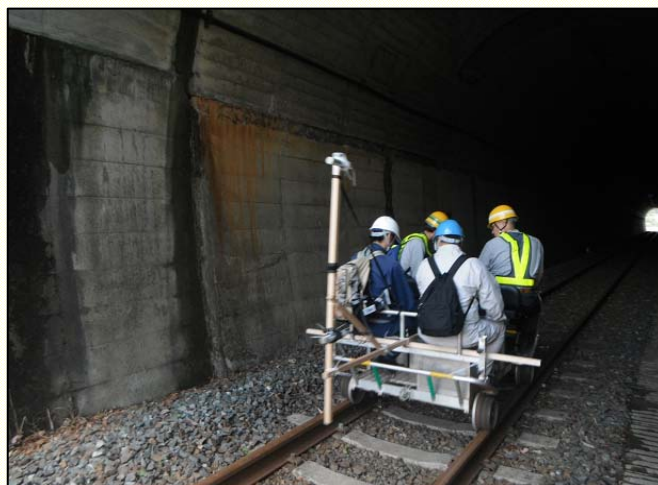
## モニタリング（JR常磐線）

新規

- 実施時期：平成26年5月2日，10日
- 実施場所：JR常磐線 広野駅～竜田駅間 8.5km
- 実施内容：
  - 内閣府より、JR常磐線（広野駅～竜田駅間）の運転再開に向け、同区間を走行する列車内及び線路上（車外）での放射性物質の影響調査のご要請を受けモニタリングを実施。
  - 運転再開後の安心情報として、列車中央で立っている状態・シートに座った状態での乗客を模擬し、各々の位置での計測結果をご提供。
- 実績：2日間延べ8人が実施。



【車体内モニタリング】



【軌道上モニタリング】

## モニタリング（常磐自動車道）

新規

- 実施時期：平成25年11月7日，平成26年1月23日
- 実施場所：常磐自動車道再開通区間（広野IC～常磐富岡IC上下線、片道約16km）
- 実施内容：
  - 内閣府原子力災害対策本部ならびに環境省からのご要請により、再開通区間の空間線量率の分布と走行時被ばく線量推定のため、モニタリングカーで地上1mの空間線量率を測定。併せて、車両故障等による路肩外待機時などの被ばく線量推定のため、17地点の定点における空間線量率も測定した。
- 実績：2日間延べ15人が実施。



【測定結果マップ】



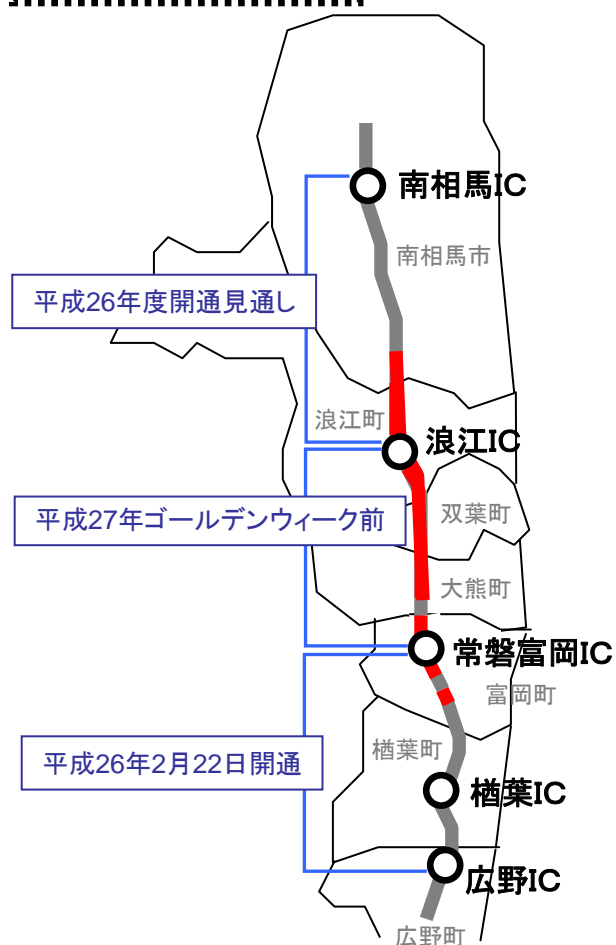
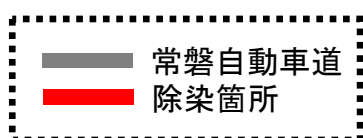
【走行モニタリング】



## 除染作業での現場監理に関する対応（常磐自動車道）

- 実施日：平成24年11月16日～平成25年10月31日
- 実施場所：常磐自動車道（富岡町～南相馬市間）約21km
- 実施内容：
  - 工事監督員として、平成24年11月より工事監理業務に対応。
  - 工事の設計資料等の作成の他、工事監理時の品質面や安全面に対応。
  - 除染作業は無災害で平成25年6月末に終了し、10月末には仮置場整備、除染後モニタリングを実施。
  - 今回の工事監督経験を踏まえ、今後環境省が進める除染活動の加速化に力を注いでいく。
- 実績：延べ約1,500人が実施。

### 本格除染実施箇所



【法面コンクリート部高圧水洗浄の様子】



【橋梁部ブラスト作業の様子】



## 簡易除染（学校施設）

- 実施日：平成25年5月7日～6月4日
- 実施場所：福島県 西郷村
- 実施内容：
  - 西郷村からのご要請により、小学校等9校の木製ベンチ89個について、簡易除染作業を実施。
- 実績：18日間延べ約150名が実施。



【除染前のモニタリングの様子】



【簡易除染の様子】

## 簡易除染（学校施設）

- 実施日：平成25年7月10日～11日
- 実施場所：福島県 大玉村
- 実施内容：
  - 大玉村からのご要請により、校庭植込み部の簡易除染作業を実施。
  - 作業範囲は約540m<sup>2</sup>。作業によりモニタリングポストの指示値は約0.34  $\mu$  Sv/hから約0.20  $\mu$  Sv/hへと低減。
- 実績：2日間延べ28人が実施。



【簡易除染の様子】



【簡易除染の様子】



## 簡易除染（公園）

- 実施日：平成25年8月26日～9月2日
- 実施場所：福島県 郡山市
- 実施内容：
  - 郡山市からのご要請により、公園内の祭り会場他の簡易除染作業を実施。
  - 作業範囲は約1,200m<sup>2</sup>。作業により空間線量率は約半分まで低減。
- 実績：5日間延べ80人が実施。



【簡易除染の様子】



【簡易除染の様子】

## 簡易除染（古墳）

新規

- 実施時期：平成26年4月15日～4月17日
- 実施場所：福島県 大玉村 二子塚古墳
- 実施内容：
  - 大玉村役場からのご要請により、県の指定文化財である二子塚古墳周囲の簡易除染作業を実施。
- 実施人数：3日間延べ23人が実施。



【簡易除染の様子】



## 滞留牛糞堆肥流通回復への取り組み

更新

■実施日：平成25年5月23日（初回運搬）～

■実施内容：

○暫定許容値(400Bq/kg)以下の滞留堆肥の流通を促進させるため、県及び地元自治体等が、各地域の滞留堆肥供給者と受け入れ先とのマッチングの調整を行い、当社が堆肥の運搬・散布作業の手配とその委託費用のお支払いを実施。

■取組実績：

○県内13の地域協議会等と実施協定を締結し、昨年春より各地域で実施し、累計約3万トンの滞留堆肥解消（平成26年6月末）



堆肥積み込みの様子【白河市 平成25年5月】



堆肥散布の様子【鮫川村 平成26年1月】

## 技術開発・検討（歩行モニタリングシステムの開発）

新規

■実施時期：平成23年9月～

■実施内容：

○モニタリング車で測定できない場所を短時間で正確かつ効率的に測定できるよう、歩行しながら空間線量率を自動で測定・記録・図示するシステムを開発。

○現地の状況や測定目的に合わせ、さまざまなタイプを開発。



【歩行モニタリング装置】



## 技術開発・検討（指向性モニタリング装置の開発）

新規

■実施時期：平成24年4月～

■実施内容：

- 従来のモニタリング機能に加え、どの方向からの空間線量率の影響が大きいかわ定量的に評価できれば、効果的な除染に繋がると考え、指向性を向上させたモニタリング装置を開発。
- 具体的な開発ポイントは、①指向性をもたせた空間線量率の測定方法とその装置の開発  
②効率的に全方位を評価する方法と測定結果の表示方法。



【測定の様子】



【開発した指向性モニタリング装置】

## 技術開発・検討（個人線量計測手法の検討）

新規

■実施時期：平成25年1月～

■実施内容：

- 放射線による被ばくの影響を判断するためには、個々人の一日の行動パターンと被ばく線量との関係をより詳細に分析することが重要であると考え、個人線量の計測手法の検討や個人線量計の改良を実施（※個人線量計の改良については、富士電機（株）と共同で実施）。
- 具体的な改良点は、①計測単位： $1 \mu\text{Sv}/\text{分}$ → $0.001 \mu\text{Sv}/\text{分}$  ②電池寿命を30時間→50時間  
③データ記録数：1,000件→9,000件。



【計測手法検討の様子】



サイズ：W120×H46×D15 mm

【改良した個人線量計】



## 迅速な原子力損害賠償に向けた組織体制

更新

- 損害賠償の迅速かつ適切な実施のための方策「3つの誓い」を踏まえ、被害を受けられた皆さまに 早期に生活再建の第一歩を踏み出していただくため、約1万人体制で賠償を進めております。
- 今後も賠償の進捗に応じて必要な体制を弾力的に整備するとともに、業務の運用改善等を図ることにより、引き続き最大限努力してまいります。



【福島原子力補償相談室配属前研修の様子】

### 福島原子力補償相談室(約1万人体制)

全  
体  
の  
支  
援  
・  
管  
理  
  
250  
人

#### 補償相談ユニット

##### 補償相談センター

(14カ所) 2,000人  
[内、福島県内は1,500人]

##### 補償相談コールセンター

500人

##### 補償推進ユニット

7,000人

## 補償相談センター

更新

- 設置数: 14カ所 (福島県内に4カ所、福島県外に10カ所)
- 業務内容:
  - 説明会、相談窓口、事前審査、個別訪問、ご請求書等の配布・受付、現地調査・説明。
  - 補償相談センターは相談窓口(18カ所)を設置し、ご請求者さまからのご相談を承ったり、説明会の開催や、ご請求者さまからのご要請等による個別訪問をおこなっています。
- 体制: 約2,000人 (内、福島県内は約1,500人)
- 実績: 窓口での受付対応件数 約306,600件、説明会開催件数 約870件、説明会へのご来場者数約19,700人、個別訪問件数 約39,000件 (復興本社設立以降平成26年7月23日まで)。



【相談窓口】



【個別相談ブース】(ご来場をお待ちしているところ)



## 補償相談コールセンター

更新

### ■業務内容:

- 賠償に関する電話での受付・ご説明・ご相談対応を1年365日(9時～21時まで)、実施しております。
- 仮払補償金を受けておられながら本賠償を全く請求されていない方々・賠償を全く請求されていない方々に対しては、ダイレクトメールのご送付、および架電をするなどしてご請求のご案内をしています。

### ■体制:約500人

- 実績:ご請求者さまからいただくお電話の本数は1日あたり約1,700本(開設からの平均値)。



【補償相談コールセンターの様子】

## 補償推進ユニット

更新

### ■業務内容:

- ご請求書等の発送・受領、ご請求書記載内容等確認、賠償額算定、賠償の考え方についてのご説明と協議、支払い手続き。
- ご請求の確認には、「個人賠償」「法人賠償」「財物賠償」に大別した業務運営体制で迅速かつ公正な賠償の実施に努めております。

### ■体制:約7,000人



【補償推進ユニットの様子】



## 福島県産品購入の取り組み（社内販売会）

更新

■実施日：平成23年11月～

■実施場所：東京電力本店・各店所

■実施内容：

○社員一人ひとりが福島県産品を購入するよう、本店をはじめ各店所で福島県産品の社内販売会を実施。

■実績：福島復興本社設立以降、販売会を約50箇所延べ100回程度開催（平成26年4月末）。



本店販売会の様子【平成26年3月19日】



本店販売会の様子【平成26年6月11日】

## 福島県産品購入の取り組み（社外販売会）

更新

■実施日：平成25年9月～

■実施場所：一般企業本社ビル・工場内等

■実施内容：

○一般企業等を対象に福島県産品の販売会を実施。

■実績：販売会 5回開催（平成26年5月末）



販売会の様子【平成26年5月27日】



販売会の様子【平成26年5月27日】



活動実績（平成26年6月末現在）

<復興推進活動>

項目	内容	対応人数実績
清掃・片付け (p4～p5)	住宅・道路・図書館の等清掃・片付け	約24,500人
除草作業 (p6～p8)	墓地・町道、住宅等への進入路等の除草	約10,800人
荷物運搬・整理 (p8～10)	幼稚園・小学校・中学校・役場等の移転に伴う荷物運搬・整理	約600人
除雪作業 (p11)	仮設住宅の除雪	約1,400人
営農再開に向けた取り組み (p12～p15)	電気柵の点検・設置、畑のガレキ撤去、ビニールハウスの解体、牛舎の清掃、カリ肥料の散布等	(約1,800人) * 除草・荷物運搬に含まれる
一時帰宅対応 (p16)	一時帰宅対応、住民スクリーニング、測定対応等	約29,800人
その他 (p15,17～18)	イベント対応、介護研修会講師派遣等 他	約13,700人
合 計		約80,800人

<除染推進活動>

項目	内容	除染特別地域	汚染状況重点調査地域
モニタリング業務への対応 (p19～21)	農地・山林・住宅・学校のモニタリング、モニタリングカーによる走行サーベイ、歩行モニタリング、JR常磐線・常磐自動車道再開に向けたモニタリング等	約9,700人	約14,100人
除染作業での現場監理に関する対応(p22)	常磐自動車道除染工事への対応、各市町村での除染関連作業への工事管理業務等への対応等	約5,300人	約2,700人
簡易除染 (p23～p24)	学校施設・公園・ゲートボール場・その他公共施設における簡易除染作業	—	約1,900人
廃棄物対策(p25)	滞留中の牛糞堆肥運搬・施用を促進するスキームへの対応等	約200人	約1,700人
その他(p25～26)	除染業務に係る技術開発・除染プラザの運営協力・除染作業請負者様向け「除染講習会」に係る対応等	約9,100人	約10,300人
合 計		約24,300人	約30,700人



本写真集の一部をインターネット上に掲載するなど、他の媒体に転載することは、当社の著作権の侵害になるとともに、被写体の肖像権（人格権）の侵害となるおそれがあります。ご使用になる際は、当社へご相談下さい。